

新しい 桑名市 S.C. 安全スローガンです！！

「気を抜くな なれた作業に落とし穴」

◎新しい(令和2年度～4年度用)「安全標語(スローガン)」が決まりました

就業中の事故を防止するため新しい安全標語を募集していましたが、28名、54作品の応募があり、先般、第4回安全就業委員会において、最優秀作品等が選ばれました。

令和2年度から4年度までの3か年、安全かわら版などに使用し、垂れ幕などで掲出します。また、最優秀作品と優秀作品は、全国シルバー人材センター事業協会が実施する「安全就業スローガンの募集」に推薦しました。

- ・最優秀賞 「気を抜くな なれた作業に落とし穴」 川合 功(会員)様 作
- ・優秀賞 「これぐらい 安易な作業が 事故のもと」 草薙 博(会員)様 作
- ・佳作 「これぐらい なめた気持ちが 事故のもと」 渡辺和美(会員)様 作
- 「安全は基本動作の一步から！」 伊藤敏武(会員)様 作
- 「安全対策 再確認 今日も一日 無事故で作業」 草薙 博(会員)様 作

多数のご応募ありがとうございました。受賞者の皆様おめでとうございます。

令和2年度定時総会の場で、表彰いたします。

◎新型コロナウイルス

(同封の「事務局通信」も参考にしてください)

3月14日、三重県内で8例目の患者の発生が確認されました。

新型コロナウイルス感染症対策は、季節性インフルエンザと同様に咳エチケットや手洗いの徹底などが基本です。不要不急の外出を避け、外出の際はマスクを着用しましょう。

(三重県のホームページ等を参照)

新型コロナウイルスに関しては、多くのデマや誤った情報が流れています。

例えば、トイレトペーパーやティッシュペーパーが不足するとの情報や36℃以上のお湯を飲めば死滅するなどの如何わしいチェーンメールが流れたりもしています。

また、厚生労働省職員を装った詐欺も発生しています。

そこで、

- ・不確かな情報、誤った情報は信用しないこと
- ・不確かな情報を他人に広めないこと
- ・不当な差別や偏見、いじめなどは行わないこと

冷静な行動をとりましょう。

◎交通安全「無事故・無違反チャレンジ123」の結果発表

なんと、1組(3名)の方々が、旅行券をゲットしました！

当センターから22組、66名の皆さんが挑戦され、21組が無事故・無違反を達成しました。県内の参加者は、11,615組(34,845名)で、達成者は、11,019組でした。

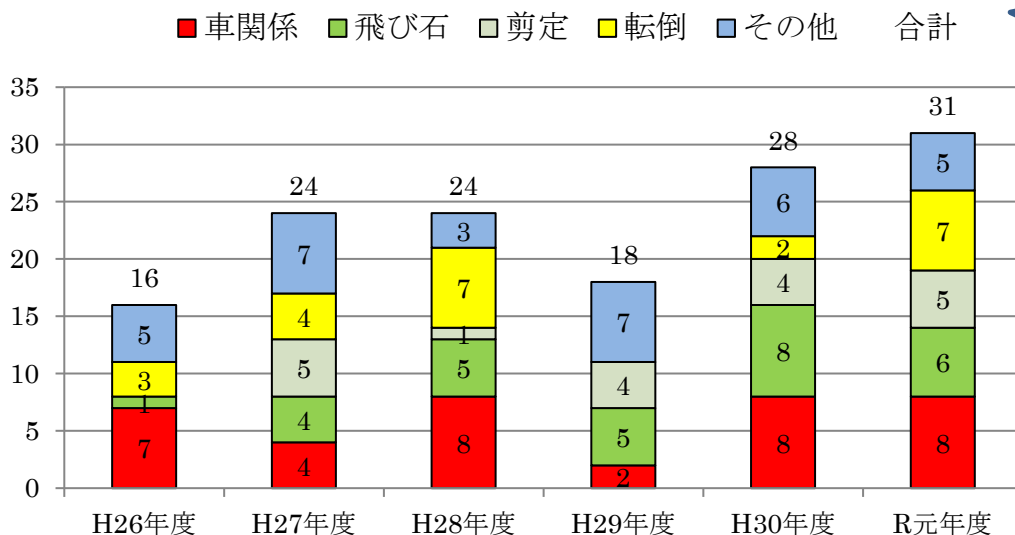
達成チームを対象に、豪華賞品の抽選が2月に津市内において行われ、当センターの1組(3名)の方々が、シルバー特別銅賞に当選し、旅行券15,000円分をゲットしました。 次回は、あなたが当選するかもわかりません。ぜひ、皆さんで参加しましょう！！(5月から募集が始まります) 今後も、安全運転を続けましょう。

横断歩道では、歩行者優先です！ 必ず一旦停止しましょう

◎ 元年度の事故発生状況

過去最悪!!..「年間31件」

非常事態



・事故の内容
相変わらず交通事故を含めた車関係の事故、草刈り中の飛石事故が上位にあります。
また、縁石や道路でつまづいたり滑って転倒したケースも増えています。

(1) 元年度中の事故原因の分析

事故原因を分析すると、会員の不注意によるものが約7割を占めていることがわかりました。

| 分類 | 事故件数 | 内、不注意が原因なもの |
|------|------|-------------|
| 通勤途上 | 4 | 0 |
| 就業中 | 27 | 21 |
| 計 | 31 | 21 |

もう少し注意しておけば防げた事故ばかりです。

- ・作業前の現場・周囲確認、器具の始業点検
- ・機械が確実に停止したことの確認
- ・手元、足元の確認

作業の要所要所では、「指差呼称」で確認しましょう



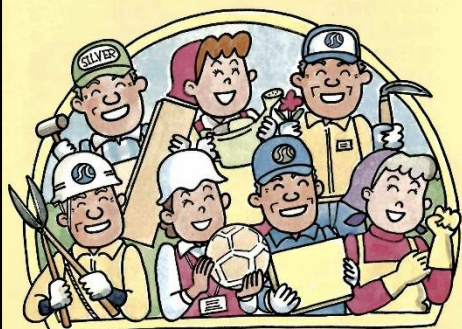
「OOO〇〇〇シ!!」

(2) 「安全のしおり」を読み返そう

当センターでは、入会時に「安全のしおり」を全会員の皆さんにお配りしています。就業にあたっての安全について、「基本の基」が書いてあります。

お手元の「安全のしおり」をもう一度読んでみましょう。

シルバー人材センター 安全のしおり



公益財団法人 東京しごと財団
(東京都シルバー人材センター連合)

安全心得10か条 (8ページ)

- ①作業は安全第一を心掛け、急いだり慌てたりしないように。
- ②器具類は使用する前に必ず点検しましょう。
- ③服装・履物は作業に合った動きやすいものにしましょう。
- ④作業前には軽い準備体操をして体をほぐしましょう。
- ⑤加齢による諸機能の低下を十分認識し、無理をしないように。
- ⑥作業現場は常に整理整頓を心掛けましょう。
- ⑦共同作業では、合図・連絡を正確に行いましょう。
- ⑧帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気を付けましょう。
- ⑨健康には常に注意し、良好な状態で就業するようにしましょう。
- ⑩仕事の前日は、十分に睡眠を取るように心がけましょう。

事故は、他人事ではありません!

もう一度基本動作を確認し、自分と他人の「身を守る」ことに徹しましょう。

“重篤事故に至る前に、会員みんなで話し合い、声を掛け合って安全就業に努めましょう。”